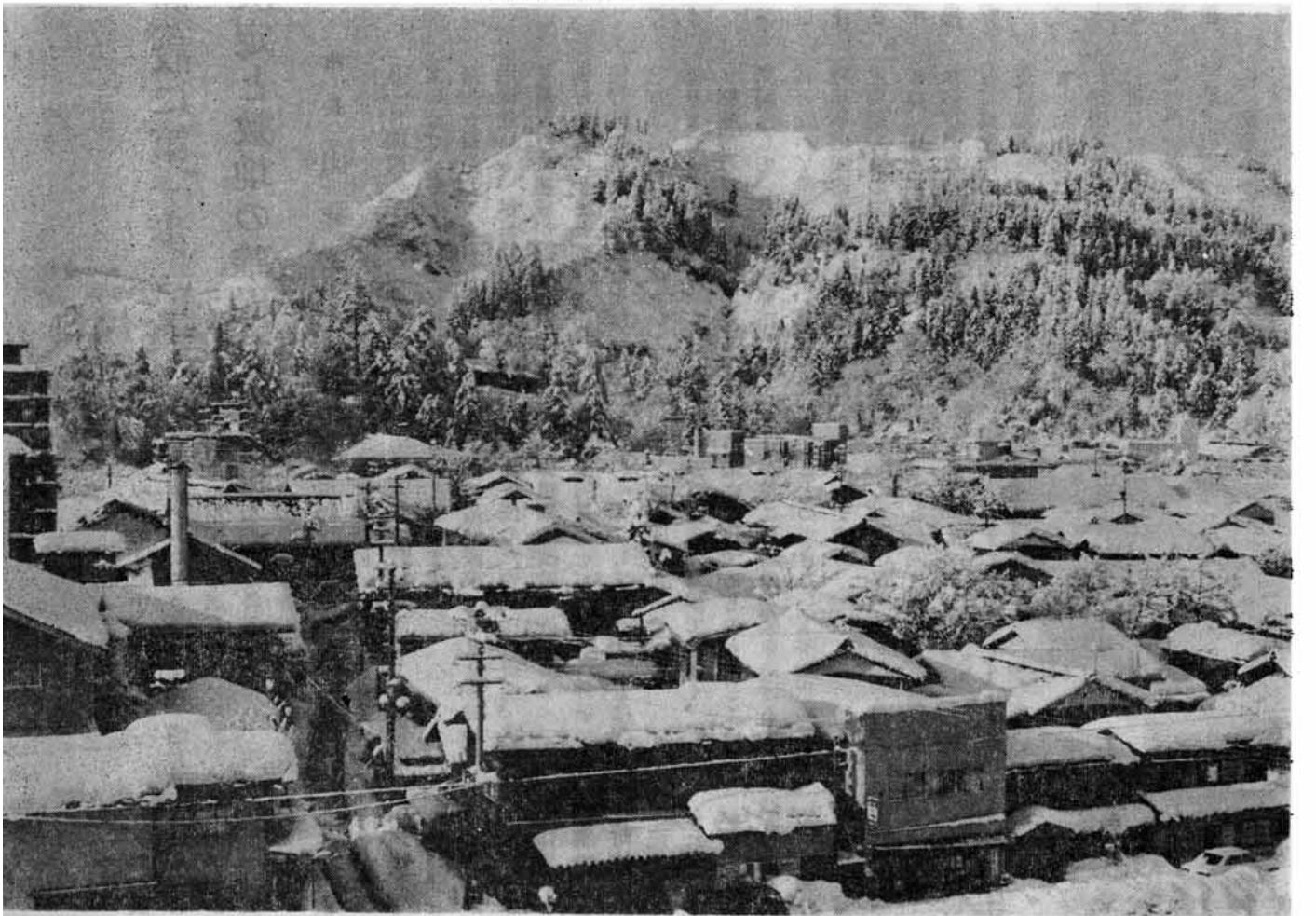


とちお

編集と発行 新潟県板尾市役所
電話 (02585) 2-2151



新年あけましておめでとうございます 「天と地と」と

和44年を送り、ここに1970年代の第一歩、昭和45年の新春を迎えた。

ことしは、日本にとって内政、外交ともに多端な年だといわれています。

国内においては農政の再検討が唱えられ、また、

織物のまち板尾市の産業にとっても大きな問題である「日米繊維交渉」など、あらゆる意味で重要な年といえます。

一年の計は元旦にありといわれていますが、私たちをとりまく社会情勢をはつきり見つめて、しつかりとした計画のもとに、新年の第一歩をふみ出しましよう。

【写真は市内金沢地区から板尾城跡を望む】

おもな内容

- ▷ 市長、議長年頭の挨拶… 2,3
- ▷ 12月定例市議会から… 3
- ▷ 43年度決算のあらまし 4,5,6
- ▷ 化学消防車を購入… 7
- ▷ 見本市視察報告（市長）… 7
- ▷ くらしのメモ… 8
- ▷ 戊辰戦争と板尾… 8
- ▷ 公民館のページ… 9
- ▷ お知らせ（忘れると損をする譲渡所得の申告）… 10

45,

No. 157

とちお 第一五七号 昭和四十五年一月十日発行
毎月十日一回発行（定期一部 四四）
昭和三十二年二月二十日第三種郵便物認可

とちお 45・1・10発行（第三種郵便物認可）

土地、家屋の譲渡所得税 申告しないと損です

期限は3月16日まで

の譲渡所得の税率や算式が、大巾に変わりました。この法律は、昭和四十五年分の譲渡所得から適用されますが、特別として、昭和四十四年に譲渡した場合に限り、従来の改正前の計算方法と改正による新法との計算方法（分離課税）の、いかに有利な方を選択して申告できることになつていて、みんなで明るい正月をと、みなさまにお願いしました。昨年の歳末たすけあい募金は、みなさまのご協力によりまして、十二月末現在で四五万円の尊いご寄付をいただきました。

歳末募金

申告については、次のことを参考にしてください。
(1) 四十四年に土地や建物を譲渡して、農地の買換や、居住用土地、建物の買換（建築を含む）をするかたは、旧法による計算方法が有利となる場合が多いと思われます。

(2) この場合、四十四年十二月三十日まで明るい正月をと、また、区長さんを通じてお願ひした市民のみなさんからの封筒募りをして申告されることになつていて、(3) 土地を四十四年中に譲渡し、住まいを期限までに申告してください。

申告について、(1)の投票率は、内閣の受領がある場合は、残金や登記などが四十五年一月以降となつても、期限内（四十五年三月十六日）に申告があれば、四十四年中に譲渡したものとして、旧法の買換の適用ができることがあります。

ただし、五年以上所有していた土地、家屋の四十四年中の譲渡所場合は課税されませんので申告も不要です。

申告については、次のことを参考にしてください。
(1) 四十四年に土地や建物を譲渡して、農地の買換や、居住用土地、建物の買換（建築を含む）をするかたは、旧法による計算方法が有利となる場合が多いと思われます。

(2) この場合、四十四年十二月三十日まで明るい正月をと、また、区長さんを通じてお願ひした市民のみなさんからの封筒募りをして申告することになつていて、(3) 土地を四十四年中に譲渡し、住まいを期限までに申告してください。

衆議院議員総選挙結果 投票率 八〇・四七%

い村部の投票率があまりよくなかったようです。なお、投票率および開票結果は次のとおりです。

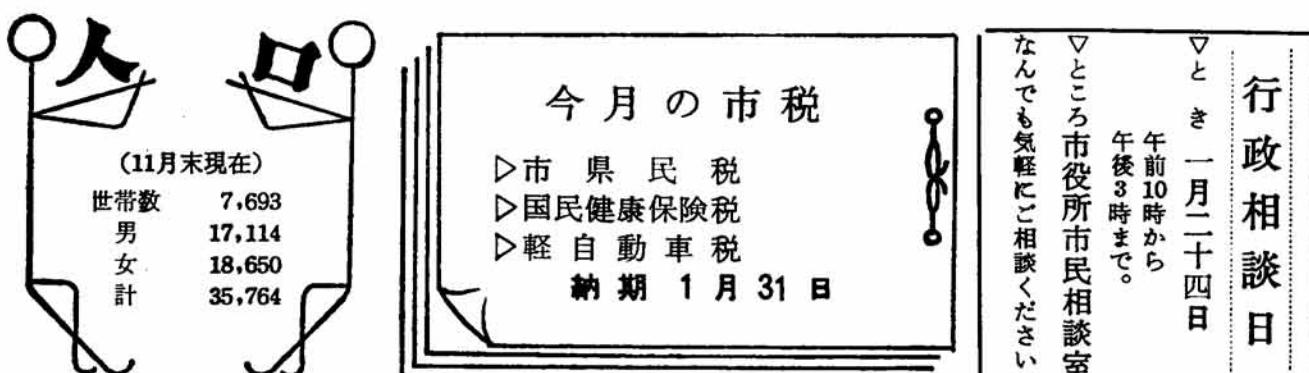
一日までに譲渡契約が成立し、内金の受領がある場合は、残金や登記などが四十五年一月以降となつても、期限内（四十五年三月十六日）に申告があれば、四十四年中に譲渡したものとして、旧法の買換の適用ができることがあります。

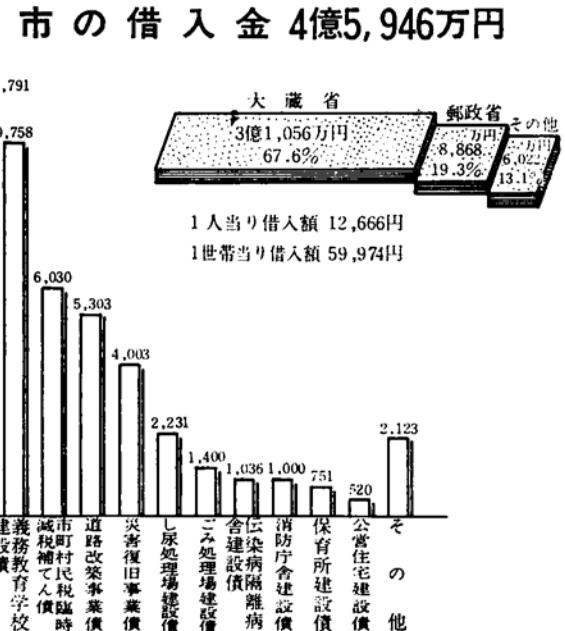
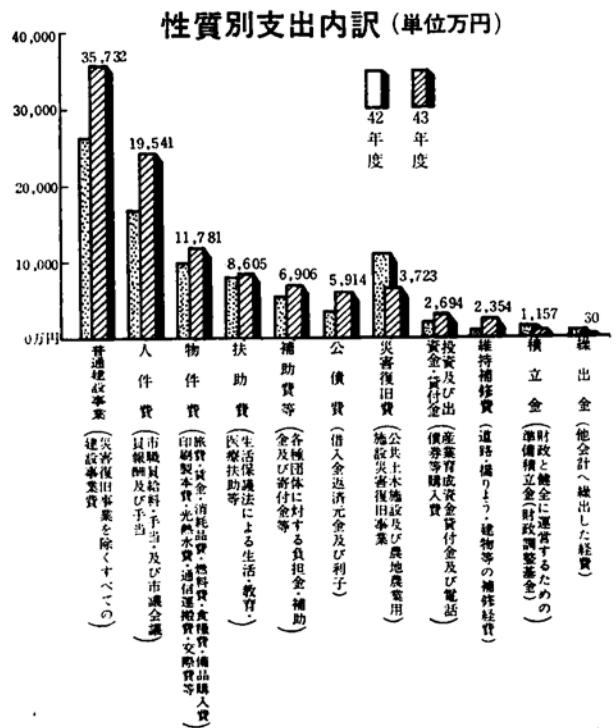
宅を建築する場合は、土地を譲渡した日から一年以内に建築が完了すれば、居住用の買換となります。また、四十五年三月十六日までに建築が完了しない場合や、建築が未着手の場合であっても、買換が適用されますので、申告のときに、手続きをしてください。

△とき	一月二十四日
午前10時から	午後3時まで。
△ところ	市役所市民相談室
△行政相談日	なんでも気軽にご相談ください

△候補者別得票数	投票結果
田中 角栄	八〇・四三
大野 市郎	三、〇五四
村山 達雄	二、四〇四
金子 一夫	一、八一八
三宅 正一	一、六八九
小林 進	一、〇七一
稻村としお	六八一
眞貝 秀二	四九九
平均	八〇・四七%
男	八〇・三三%
女	八〇・六〇%

△候補者別得票数	投票結果
保護を受けているかたや長期療養者、老人ホーム入所者、児童施設入所者等に、明るい正月を迎えていたこうと、みんなさんのあたたかい善意をお贈りました。	有効投票 一八、二五九 無効投票 二一六 持帰り票 六





予算は、目的にしたがつて経費を計上し、その仕事の目的と、それに要する経費を明らかにしようとおり、決算は、その成果です。

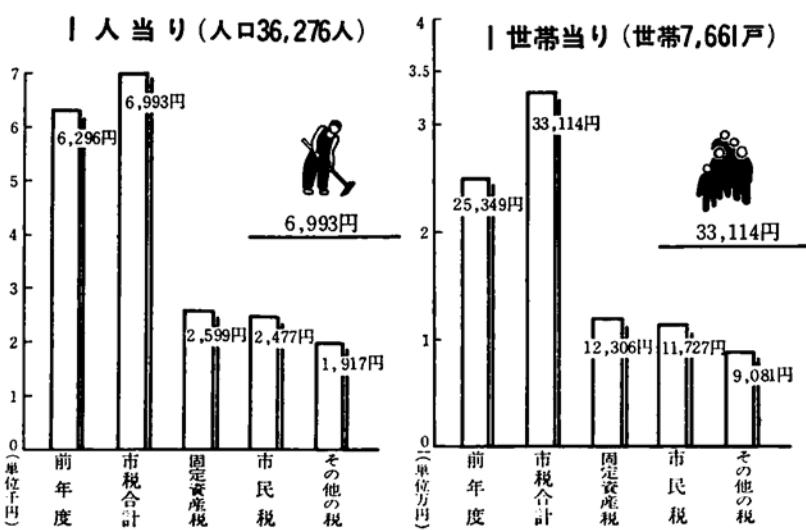
経費の中には、職員の給料のように、年々かさみながら義務費になつて固定してゆくのもあれば建設費のように財産に変化して残つてゆくものあります。また、事務的消耗品費や旅費などのように直接仕事の成果になつて残らない経費もあり、とりわけ食糧費などは、よほど注意して使わないと知らぬ間にむだ使いをしてしまう恐れがあります。そこで経費を、それぞれのもつている性質に分類して、効率的に運用されたかどうかを検討する材料のひとつとなるのが、このグラフです。

ご承知のとおり、一般的に効率的な運営は、人件費、物件費、公債費等を必要最少限度に止め、その分を建設事業に充てることが理想だといわれております。

昭和43年度に行なったおもな仕事 (単位万円)

事業名	事業費	財源内訳			
		国県補助金	借入金	寄付金	市費
東谷小学校校舎建設	1億623	4,127	2,980		3,516
市道舗装改良	4,149		1,840	84	2,225
二日町地区農業構造改善	3,523	2,466		1,057	
災害復旧	3,188	1,647	1,080	135	326
消防庁舎建設	1,996		1,000		996
林道開設	1,712	1,246	230	35	201
勤労青少年ホーム建設敷地購入	1,100			800	300
公営住宅建設	1,003	518	220		265
市道橋整備	798		690		108
橋中グランド拡張用地購入	360				360

みんなが納めた市税の状況



税目別収納状況 (単位万円)

税目	調定額	収入額	収納率%
市民税	9,043	8,984	99.3
固定資産税	9,643	9,428	97.3
軽自動車税	664	650	97.8
市町村たばこ消費税	3,298	3,298	100.0
電気ガス税	2,991	2,991	100.0
木材引取税	12	11	96.5
入湯税	3	3	100.0
旧法による税	21	4	20.7
合計	25,675	25,369	98.8
前年度	22,843	22,429	98.2

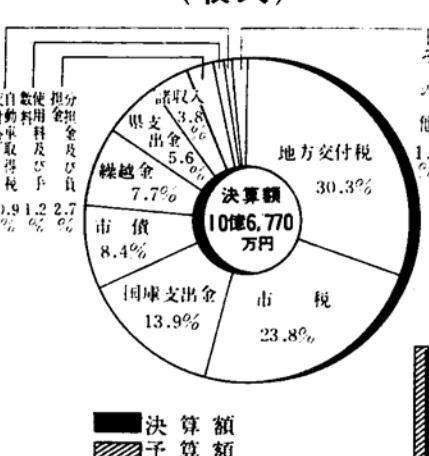
43年度はこのように使いました 昭和43年度 決算のあらまし

一般会計

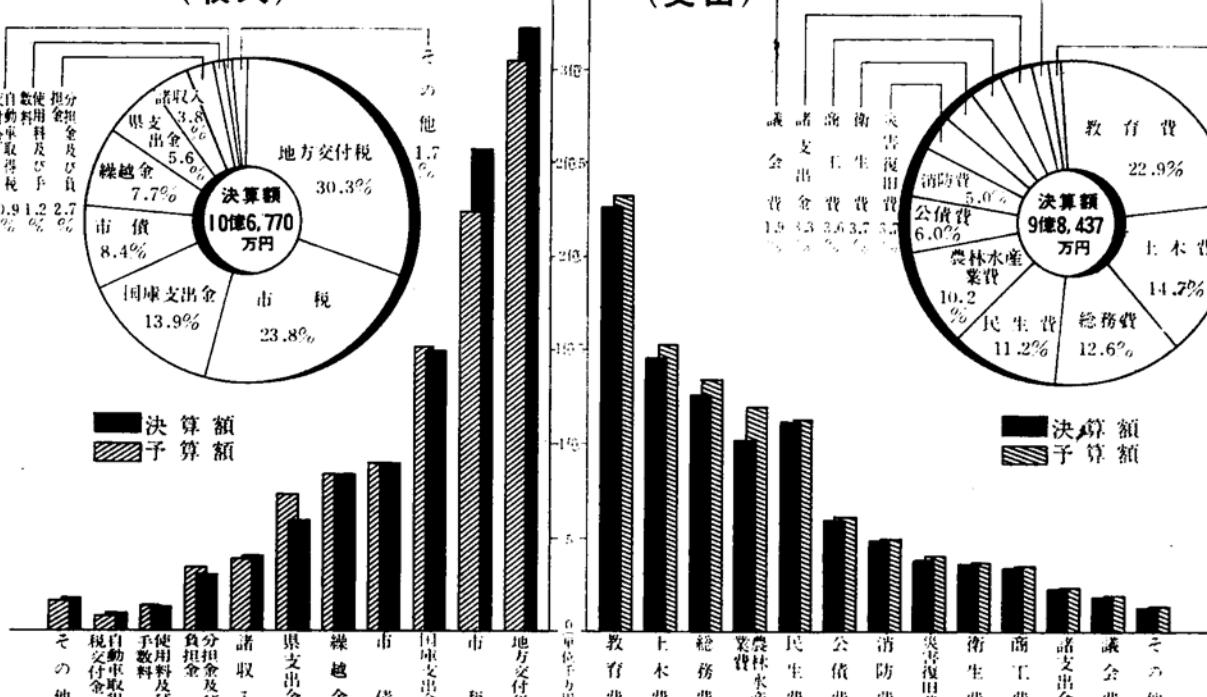
収入 10億6,770万円
支出 9億8,437万円

差引 8,333万円 (うち繰越明許
費 繰越額 545万円)
実質収支額 7,788万円

(収入)



(支出)



昭和四十三年度の板尾市の決算がまとまり、現在開会中の十二月定例市議会の認定に付されています。しかし、数字は変わらない見込によつてお知らせします。
一般会計では、収入総額一億三千万円で、差引残金は八、三三三七万円で、支出九億八、四六、七七〇万円。支出が増加しました。そのうち三万円になりましたが、このうち四十三年度に事業が終らないため四十四年度へ繰越した二日町地区農業構造改善事業費が五四五万円含まれているので、これを差引き、七七八万円が純繰越金となりました。しかし、単年度実質収支(一年間だけの収支)では、三二四万円の赤字になっています。

収入 市税の課税総額二億五億五、三六九万円(収納率九八・八%)で、前年度より収入額で二九四〇万円増加し、収納率で〇・六%上昇しました。これは、市民のみなさんの市税に対するご理解とご協力によるものであり、今後は収納率が一〇〇%になるよう、特段のご協力をお願いします。

また、経費の性質別内訳(棒グラフ参照)についてみますと、学成することができました。そのおもな仕事の内容は別表のとおりです。
支 出 計画どおりの事業を完結しました。
金なども計画どおり順調に収入されました。
その他国県支出金、市債(借入金)なども計画どおり順調に収入されました。
大きな原因です。
その他の国県支出金、市債(借入金)なども計画どおり順調に収入されました。
支 出 計画どおりの事業を完結しました。
金なども計画どおり順調に収入されました。
成することができました。そのおもな仕事の内容は別表のとおりです。
また、経費の性質別内訳(棒グラフ参照)についてみますと、学校建築や道路改良などの普通建設事業費三六・三%、議員や職員などの人件費一九・九%、市の業務につかわれた消耗品や食糧費、備品費、印刷製本費、燃料費、旅費などの物件費が一九・九%、生活保護などの扶助費八・七%などの経費は五〇・五%、投資的な経費は四九・五%という結果になりました。
今后も財政運営にあたり、最小の経費で最大の効果をあげるよう市政にとりくみ、市の発展をはかつて行く考えでありますので、今後ともみなさんのご協力ををおねがいします。

七、七〇〇万円を繰越す

収入の中で一番大きな割合をしめる地方交付税は、前年度に比べ七、八八〇万円増加しましたが、これは本市の積雪度級地が、三級地から四級地に引き上げられたことが



【写真は新鋭化消防車】

市ではこのほど化学消防車を購入しました。現在、消防署には三台の消防車がありますが、油火災などに備える化学消防車はありませんでした。

市内には重油などを燃料としている織物の整理、染色関係の工場がたくさんあり、万一火災が発生した場合には、油火災になるおそれが十分あります。

この消防車は、こうした油火災に備えて三〇〇㍑の薬液タンクを装備しております。油火災になると、消防車は、こうした油火災が十分あります。

価格は四〇七万円で、このうち国庫補助金一二〇万円、市債二〇〇万円でした。

この化学消防車の最も大きな魅力は、初期消火にすぐれた機能をもっていることです。

直径六十五ミリの吐出口が、車の両側に二個ずつホースをつなげてあるため、ホースなしで車から直接放水したり消火液の放射（有効射程十八㍍）ができるので現場に到着すれば直ちに消火作業ができるわけです。

初期消火にも威力を發揮

さらに、一、〇〇〇㍑の水槽を装備していることと、直径二五ミリの高圧ゴムホース（三〇㍍）がいつでも引き出せる状態で常備されています。

これが十分あります。

この消防車は、こうした油火災に備えて三〇〇㍑の薬液タンクを装備しております。油火災になると、消防車は、こうした油火災が十分あります。

価格は四〇七万円で、このうち国庫補助金一二〇万円、市債二〇〇万円でした。

この化学消防車の最も大きな魅力は、初期消火にすぐれた機能をもっていることです。

直径六十五ミリの吐出口が、車の両側に二個ずつホースをつなげてあるため、ホースなしで車から直接放水したり消火液の放射（有効射程十八㍍）ができるので現場に到着すれば直ちに消火作業ができるわけです。

ガスの事故を防ぎましょう

冬期間は、ガス中毒やガス管折断によるガスもれ事故が多く発生するので、次の点に注意しましょう。

雪おろしの際は、ガス管の上に直接雪を積まないようにして、管折によるガスもれ事故を防ぎましょう。

シンガポール 織維見本市を視察して

◇主席、柏崎市出身の福田さん

というかにお会いしたが、この

かたは柏崎の公会堂を寄付された

かたで、成功者のひとりである。

戦前から在住され、戦後一時帰国

されたが、國交が回復するとすぐ

行かれ、織維品の販売に力をいれ

られている。

私たちの織物が輸出されている

好調な輸出の陰に先駆者の努力と労苦

陰には、こうした先駆者の努力と労苦によるものであり、敬意を表する次第である。

墓地がある。ここには、寺内元師（南方軍總司令官）の墓をはじめ第二次大戦の戦死者一万余柱の祈念碑・殉國の碑および明治のはじめに渡航して死亡した先覚者など多数の日本人が葬られています。

◇シングガボールの郊外に日本人墓地がある。ここには、寺内元師（南方軍總司令官）の墓をはじめ第二次大戦の戦死者一万余柱の祈念碑・殉國の碑および明治のはじめに渡航して死亡した先覚者など多数の日本人が葬られています。

私は七日にここを訪ずれられたから訪れていたとき香華を捧げ英魂を弔った。

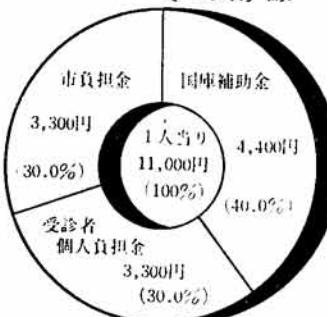
◇しかし、シンガボールを訪れる人でも、この日本人墓地を訪れる人はひじょうに少ないということである。

今後はできるだけ多くの人を訪ねていただきたい。

◇…シングガボールでは、現在高層アパートの建設が急ピッチで進められている。これらのアパートには七、八千円から一萬円程度で

はいれるようである。旧來の悪い住宅は國家が買い上げ、どんどん改良アパートが建設されており、こうした住宅政策は日本の住宅事

人当り診療費とその財源



国保特別会計

昭和43年度の決算では、収入1億9,580万円、支出1億7,312万円で、収入から支出を差し引いた残金2,268万円が昭和44年度に繰り越されました。

これは、国補助金とともに、保険給付の骨格ともいべき保険税の収納率が97.71%という良い成績を示したためです。

なお、加入者のみなさんが、昭和43年4月から44年3月までの1年間に医者にかかる総回数は、70,302回で1人当たり3・4回かかつることになります。

今後いつそう給付内容を充実するため、保険税の納入について特段のご理解とご協力をお願いします。

収入合計1億9,580万円

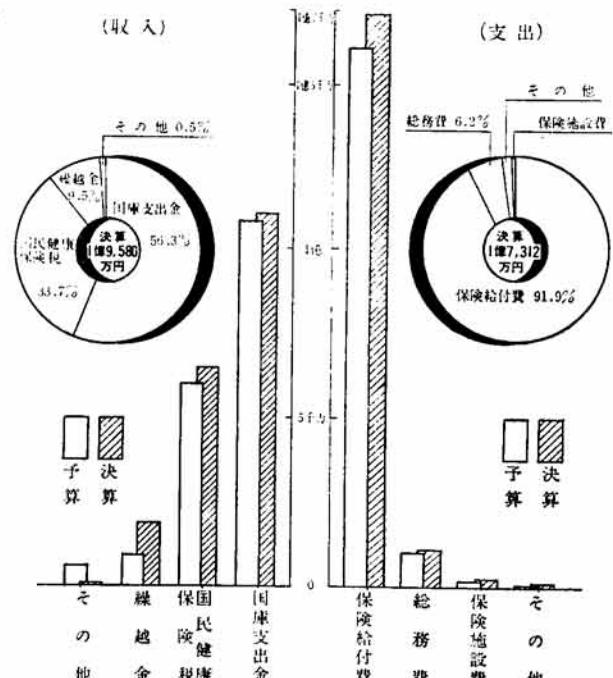
支出合計1億7,312万円

残金(44年度へ繰越) 2,268万円

収入および支出の状況

科 目	予算額(A)	収入額(B)	差引(B)-(A)	予算に対する収入割合%
国民健康保険税	6,125	6,609	484	107.9
使用料及び手数料	1	1	0	100.0
国庫支出金	1億696	1億1,014	318	103.0
財産収入	64	54	△ 10	84.4
繰入金	500	—	△ 500	—
越収	905	1,853	948	204.8
計	1億8,317	1億9,580	1,263	106.9

科 目	予算額(A)	支出額(B)	差引(A)-(B)	予算に対する支出割合%
総務費	1,119	1,080	39	96.5
保険給付費	1億6,766	1億5,910	856	94.9
施設費	288	255	33	88.5
積立金	75	67	8	89.3
公債費	46	—	46	—
支払金	3	—	3	—
予備費	20	—	20	—
計	1億8,317	1億7,312	1,005	94.5



企業会計

企業会計の運営につきましては経済性を重視し、本来の目的

であるみなさんの文化生活向上につとめてまいりました。

まず、水道事業では、未給水地区解消につとめ、大川戸大野、巻淵、原地区など1,878㍍の配水管を布設し、決算では、2,144万円の純利益金をみました。

また、ガス事業でも、未供給地区解消につとめ、上の原平、大野、原地区に1,368㍍の導管を布設するとともに、事故の防止と安全供給をはかり、純利益1,036万円の決算になりました。

借入金

借入先	前年度末現在高	本年度借入額	本年度償還額	未償還額
大蔵省	1億2,646	4,900	321	1億7,225
公営企業金融公庫	2,062	3,100	93	5,069
計	1億4,708	8,000	414	2億2,294

借入先	前年度末現在高	本年度借入額	本年度償還額	未償還額
大蔵省	1,072	—	30	1,042
郵政省	2,390	—	179	2,211
公営企業金融公庫	2,125	—	300	1,825
計	5,587	—	509	5,078

